

◇同好会「ハイキング」 9月19日(木) 小雨後晴れ 参加者7名

～「長瀬 秋の七草寺めぐり」～

当日の天気予報は、午後に「カサマーク」が付いており心配していたが、10時半に長瀬駅を出発。しばらくすると小雨が降り出して来た。最初の不動寺（撫子の寺）で雨のやむのを待って2番目の真性寺（女郎花おみなえしの寺）へほぼ1時間程度歩く。参道横に下記のように「秋の七草 由来記」が書かれた説明板が立っていました。

万葉集で山上憶良が

「秋の野に咲きたる花を指折りてかき数うれば七草の花」

「萩の花尾花葛花なでしこ女郎花また藤袴朝顔の花」

と詠ったものからでたものである。

雨がやんだとたんに蒸し暑くなり、体中が汗でびしょり。3番目の法善寺（藤袴の寺）でお弁当にした。お弁当を食べ終えた頃から青空が見えて太陽が真夏の暑さに、日傘を差しても猛烈な暑さに。4番目の多宝寺（桔梗の寺）に着いた時には「バテバテ」に 途中コンビニでアイスを買って体を冷やしてやっと5番目の洞晶院（萩の寺）まで 今日でここで終わりにした。

9月25日まで「秋の七草寺めぐり」の開催期間中であるにもかかわらず我々グループ以外、人

と会うことがなかったほど最悪の天候であった。花もこの暑さで「女郎花」は良く咲いていたが、「藤袴」や「萩」は3分咲き、「撫子」「桔梗」は暑さにやられてわずかに残っていた。



< 報告：松野 久男 >